

教室便り (平成16・17年度)

卒業生の皆様、お元気で過ごしてはいかがでしょうか。日頃、母校を暖かくお見守り下さり、ありがとうございます。平成17(2005)年度の地理学教室の近況について、お知らせいたします。

まず、式正英名誉教授が叙勲(瑞宝中綬章)されました。式先生は、本学で33年間、教育・研究に努められ、学部長、附属高校校長ほか要職を歴任されました。本学ご退官後も、東京農大教授として活躍されました。僭越ながら、お祝い申し上げます。先生の益々のご発展をお祈り申し上げます。なお、お茶の水地理学会が、1月14日に叙勲をお祝いする会を開催されました。

次に、学内での教室メンバーの動向です。前号で、ご紹介したように、地理学の現・教員6名は、学部では、人文科学科・地理学コース(田宮・栗原・水野・内田)、学部共通・グローバル文化学環(石塚・熊谷)と2カ所に分属しています。グローバル文化学環は、平成17年度入学生(現1年生)から適用された(本学の将来構想をにらんだ)新コースです。大学院博士前期課程では、自然地理・人文地理ともに、次年度から新設の「ジェンダー社会科学」専攻に所属します。この新専攻は、従来の「発達社会科学専攻/生活・開発科学系」を発展・独立させたものです。また、平成19年度から大学院重点化(教員全員が大学院所属となる)が予定されています。そのため、博士後期課程では、自然地理・人文地理ともに、「ジェンダー学際専攻」に集結する予定です。これまで博士後期では、地理学という学問の性格上、教員が5専攻に分属していましたが(田宮:複合領域科学、石塚:比較社会文化、杉谷:人間環境科学、熊谷・水野:ジェンダー学際、内田:国際日本学)、研究者養成のためには地理学教員が1専攻に集まるほうが合理的であり、また、本学の中心であるジェンダー研究に合流することが教室の発展につながると判断した結果です。ご理解いただきますよう、お願いいたします。

地理学教室の学生数は、平成17年度、学部2年19名、3年14名、4年22名、大学院博士前期課程1年4名、同2年3名、博士後期課程は(休学も含

め)9名在籍しています。なお、新年度の博士前期進学者は7名(うち学部・地理からの学内進学者3名)、学部地理学コース進学予定者は14名が予定されています。

さて、最近の学生の就職等の状況です。博士後期では、昨年(平成16)度、稲田七海さんが国立社会保障・人口問題研究所へ、石黒直子さんが滋賀県立大学へ、片岡久美さんが国立環境研究所へ、それぞれ常勤研究員として就職されました。平成18年度4月から寄藤晶子さんが、松本大学に専任講師として勤務します。博士前期の院生2名は、岩野聡美さんが就職(シンクタンク)、佐藤真知子さんが進学(本学・博士後期)されました。なお、今年度博士前期修了生3名(吉本祥子さん、福嶋聡子さん、鶴貝好子さん)は、旅行会社、大学職員、博物館職員に内定しています。学部生の就職先に関しては、紙幅の関係上、お茶地理ニューズレターに譲りました(ご容赦下さい)。今後とも、後輩たちの就職について、援護射撃いただきますよう、心からお願い申し上げます。なお、本学大学院助手の倉光ミナ子さん(45回生)が、4月より天理大学専任講師としてご栄転されます。また、学位(博士)取得者として、齋藤元子さん(40回生、大学院D平成16年満期退学)、西律子さん(大学院D平成16年満期退学)のお二人がいます。その論文要旨は、本号に掲載しましたので、ご覧下さい。

スタッフの人事関係では、1昨年度の内藤博夫教授のご退職に続き、動きがあります。昨年4月、杉谷隆教授が高知大学人文学部教授として転任しました。また、事務補佐として教室を6年間支えて下さった中台山由佳里さんは、今年度末で退職します。そして、新年度から新任の教員と事務職員(非常勤)が着任予定です。宮澤仁さん(GIS・福祉地理・都市地理/東京都立大学・地理ご出身)が、東北大学理学研究科助手から、本学に助教として着任します。教室事務(新名称:アカデミック・アシスタント)には、昨年度までお茶の水地理学会事務局を支えてこられた倉本美奈子さん(30回生)と沼畑早苗さん(38回生)に、

ご無理願うことになりました。宜しく願いいたします。最後になりますが、私、内田は次年度より、奈良女子大学大学院人間文化研究科教授として転任いたします。優秀な学生たちに囲まれ、充実した12年間のお茶大教師生活でした。学長補佐ほか学内の要職も拝命し、大学運営も学びました。何より、卒業生の皆様に本当に良くしていただきました。この場を借りて、長年のご厚情を感謝いたします。ありがとうございました。(2006年3月記/内田忠賢)

[2005年度巡検一覧]

今年度、企画立案、実施にあたっては、非常勤講師の先生や卒論学生のご協力をいただきました。ありがとうございます。(内田)

- 5月8日 江の島の地形(永迫先生：非常勤講師)
- 5月31日 歴史を歩く・街を学ぶ：両国～浅草(内田)
- 6月30日 下町の富士塚に登る：下谷(内田)
- 8月10日 地方都市の現在：高知(内田)
- 9月24日 日本の中のアメリカ：福生(内田)
- 11月11日 近代日本の光と影／炭鉱都市を歩く：田川・飯塚(内田)
- 11月19日 多摩丘陵の開発(八王子みなみ野)
- 11月27日 鎌倉を歩く(永迫先生：非常勤講師)
- 12月 自主巡検：靖国神社(学部4年 田代光恵さんご協力、内田認定)
- 12月 自主巡検：江戸博「大正・昭和の旅」展(内田)
- 1月 小気象観測(八王子湯殿川谷頭周辺(拓殖大学八王子キャンパス))(田宮)
- 1～2月 自主巡検：大宅壮一文庫(内田)
- 2月14日 燃える新宿60年代を体験する(内田・熊谷)